第３３号

ダッシュ

ＮＰＯ法人目黒体育協会会報　発行編集／ＮＰＯ法人目黒体育協会
発行日／平成 25 年 6 月 28 日

「みんなでつくろう体育協会　生きがいと健康の輪」

【25年度目黒体育協会の方針について】

会　長　石塚　友宏

平成25年4月25日、体育協会定期総会を開催いたしました。

今年、東京都はスポーツ祭東京２０１３を開催するなど多彩な事業が展開されている中、体育協会も大変忙しい年を迎えております。

25年度、体育協会は「みんなでつくろう体育協会生きがいと健康の輪」をスローガンに区民全員が体育協会と共にスポーツによる健康増進を目標にすることを考えております。

さらに、体育協会の運営方針として、①体育協会組織強化②体育祭事業の推進③指定管理者事業の推進の三つをかかげております。

一つ目は、体育協会はここ数年大きく変わりましたが、まだまだ組織としては弱体です。強化するための準備をしていかなければなりません。二つ目は、24年度から目黒区体育祭事業がすべて体育協会に委嘱されたことを受けて、これからの目黒区の体育祭を魅力ある体育祭として発展させていかなければなりません。三つ目は、一期5年間の業務が終わり二期目に入りました指定管理業務を、安定して継続できる体育協会に作り上げていかなければなりません。

以上簡単に述べましたが、中身は大変大きな課題ばかりであります。加盟団体のご支援とご協力の元に方針に沿って事業を推進していきたいと考えております。

【平成25年度ＮＰＯ法人目黒体育協会通常総会】

4月25日(木)18時30分より、ＮＰＯ法人目黒体育協会の総会が開催されました。

開会は定刻になったことを司会が告げ、石塚会長の挨拶から始まった。

石塚会長からは、

「今年はスポーツの当たり年で東京国体があり、目黒では国体でミニバレーがデモンストレーション競技として開催される。

体育協会は昨年度から目黒区の体育祭の管理運営を任された。区から経費を得て職員も2名増員した。さらに資金を集め職員を増員できればと、賛助会費の募集もはじめた。指定管理者は当初の5年間が終了し、新たに4月から5年間を取得した、中央体育館と砧球技場を運営管理する。今後も目黒体育協会の発展強化に努力する。」

と挨拶があり、集まった正会員に体育協会への協力を要請した。

石塚体育協会会長

目黒区体育協会通常総会

6時30分現在、出席者数39名、委任状提出4名となっており、総会が成立していることが確認された。議長には石塚会長が選出され、早速議題に入った。

▽第1号議案の平成24年度事業報告は、諏訪事務局長から、24年度から目黒区体育祭の事業が始まり、職員を増員強化して初年度無事終了した。また、都民大会では目黒区は54団体中男子13位女子18位の好成績だったことが報告された。

▽第2号議案の収支決算報告は塩川会計担当理事から決算内容の数字に基づき報告があり、引き続き坂田監事から4月18日実施の会計監査報告があった。

▽第3号議案は指定管理者事業が安藤指定管理者担当理事から、中央体育館・砧球技場について、両者ともに収益面も含め順調に推移しているとの報告があった。

▽第4号議案は諏訪事務局長から事業計画案を資料に基づき、スローガン、基本方針が説明された。

▽第5号議案の予算は塩川会計担当理事から、収支ともに前年実績比100・3％でいきたいとの説明があった。

以上、全審議事項が原案通り承認されました。

最後に堀内副会長から総会がスムーズに進行したことのお礼と、今後も体育館などの利用者数を減らさないようご協力をお願いしたいとの挨拶で、閉会となった。

報告　総務部長　中村　豊

【ロンドンオリンピック馬場馬術選手『法華津寛氏講演会』】

―60年にわたる馬とのつきあいを振り返って、オリンピックにまつわる思い出など―

★法華津寛氏プロフィール

1964年　東京オリンピック　23歳で出場
2008年　北京オリンピック　出場
2012年　ロンドンオリンピック　出場
※東京からロンドンまでの出場期間で最長のギネスレコード世界一認定。

3月16日　目黒区在住オリンピアンで、目黒区区民栄誉賞を受賞された法華津寛氏の講演会が、目黒区総合庁舎大会議室にて開催されました。

法華津寛氏颯爽とご登場、71歳と思えぬお若さで、引き締まった英姿でした。

先ず、ロンドンオリンピックの記録写真映写、競技説明をされました。一般の方は初めて見る馬術競技の、競技の苦心談、馬（ウィスパー）との相性、馬との意思疎通、馬への話しかけ、北京大会での苦心談を伺いました。競技のダイジェストとして一般にはあまり知られぬ競技の解説で、我々も広く色々な競技について関心を持つ事の必要を感じました。

◇「馬術競技のきっかけ」

中学校の林間学校で始めての乗馬体験が馬術競技へのスタートとなって今日がある。ジュニア体験がオリンピックに繋がった。

◇「北野あずささんとのインタビュー」

若さの秘訣―食事に気を使わない、食べたいだけ食べ、飲みたいだけ飲む。朝　20～30分ストレッチ、夜は筋肉トレーニング1時間ほど。35歳に作った乗馬服は、体型変わらずまだ使えるそうです。

（髪は黒々、71歳とは思えない!!）

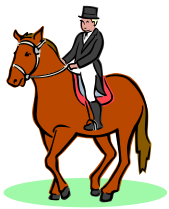
また、ドイツに単身赴いてのいろいろな経験をされたこと、他選手のトレーニングを見て大変勉強になったことなどを話された。

◇嬉しかったこと＝目黒区の表彰、ギネスレコード

これからは馬次第です。できれば4年後も出場したいとのことでした。

以上の講演でこれから2020年東京オリンピック招致に向けての精進と、選手育成に向けて頑張らねば、とあらためて感じました。　広報部　安藤　鉄一

【平成25年度ジュニア育成事業の推進について】



平成18年度より東京都並びに都体協より委託されているジュニア選手の発掘及び育成事業も、本年の東京国体を以て一つの区切りを迎えますが、今後も引き続き小中高生の育成推進を継続していく予定となっております。次ページに今年度のジュニア育成事業計画を掲載しておりますので、参加ご希望の小中高生にお心当たりのある方は、弊体協事務局までご連絡ください。

【各競技の団体代表、結団の日】

5月9日小雨のぱらつきそうな天気の中、第66回都民体育大会春季大会目黒区代表選手結団式が碑文谷体育館で行われ、石塚友宏会長、青木英二区長をはじめ、多数の来賓の方々にもご参列いただきました。

なぎなた連盟、大越万里子選手による凛とした選手宣誓に会場全体が引き締まり、選手団の士気は一層高まりました。

また、第二部では一部の結団式の雰囲気とは打って変わり、各団体入り交じっての和やかな立食形式の会食に、団体相互の懇親が深められ、目黒区の代表選手団が一つになっていきました。

更に区長による各テーブルを回っての激励に、選手一同決意も新たに、大会で持てる力を十分発揮できるよう心に誓いました。

広報部　関谷　龍太

目黒区代表選手結団式

青木区長の激励の
あいさつ

激励の言葉を受ける
各競技団体監督一同

【第66回都民体育大会、第14回東京都障害者スポーツ大会合同開会式】

5月12日、千駄ヶ谷の東京体育館で開催されました。

合同開会式ということで障害のある人とない人がお互いのスポーツ競技への理解を深め、交歓できる機会となりました。目黒からは会長以下役員と選手代表23名が参加しました。

オープニングイベントが行われ、ロンドンオリンピックフェンシング男子フルーレ団体で銀メダルを獲得した三宅　諒選手と日本人初の夏季冬季パラリンピックで金メダルを獲得している土田　和歌子選手がゲスト参加し彩りを添えました。

更に、障害者団体のチームと高校生チームがバスケットボールのエキジビションマッチを行い、力強いスピード溢れる試合を披露しました。

また交歓プログラムでは総合司会が青島健太氏、そしてお笑いコンビ　テツＡＮＤトモ、元ＮＦＬチアリーダー　日本人初のチームキャプテン　小島　智子さん、女性ボーカルダンスユニットのフェアリーズが力一杯の演技と歌で選手団に元気を与えました。

また、平成25年度の東京都体育協会表彰が行われ、目黒区は体育優良団体で目黒区ラジオ体操連盟と体育功労者として目黒区軟式野球連盟の高橋孝夫会長（前目黒体育協会副会長）が表彰されました。

体協事務局長　諏訪　誠一郎

開会式での目黒区選手団

目黒区選手団

【ミニバレーB級公認審判員認定講習会開催】

5月19日（日）目黒区立菅刈小学校において第105回ミニバレーB級公認審判員認定講習会と既にB級資格を取得されている方の技術向上を図る更新時講習会が行われました。ミニバレー協会認定員とA級審判員の指導の下、合わせて120名の参加があり、終日真剣に取り組まれていました。

今回新規で受講された方の中には、目黒区指定管理者、スポーツ推進委員、スポーツ推進課の皆さんが大半を占め無事B級審判の資格を取得されましたので、来る9月29日（日）に開催されるスポーツ祭東京2013の目黒区デモンストレーションスポーツのミニバレーに大変な弾みがつきました。

ミニバレー協会

→ 実技講習の様子

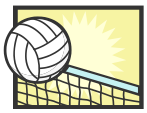
参加者全員での記念撮影 ↓

あなたもなれる国体選手！？

第68回国民体育大会＆第13回全国障害者スポーツ大会

「デモンストレーションとしてのスポーツ行事（略称：デモスポ）」

〈目黒区開催〉ミニバレー



開催日	**平成25年9月29日（日）**
会場	**目黒区立中央体育館　目黒区立向原小学校**
参加申込期間	**平成25年6月3日（月）～8月30日（金）まで**
募集チーム	**各チーム6チーム　1チーム6名以内**

チーム種別		
小学生	一般（男子40歳以上）	混成（40歳未満）
中学生（男子）	一般（男子40歳以上）	混成（40歳以上）
中学生（女子）	一般（女子40歳未満）	ファミリー
	一般（女子40歳以上）	

ビニール製のボールで、**ネットも低く**、誰でも参加でき楽しめるレクリエーション感覚のスポーツです。

学校体育館個人開放や区立体育館スポーツ広場で体験ができます。

お問い合わせ　目黒区文化・スポーツ部スポーツ振興課　03-5722-9690

◎ミニバレー体験会のお知らせ

◆『ミニバレー体験交流会』

8月11日（日）13:00～16:00

目黒区立碑文谷体育館

◆『成功させよう！！スポーツ祭東京2013 ミニバレー』

9月15日（日）10:00～15:30

目黒区立田道小学校

第4回　中学生「東京駅伝」大会

東京都教育委員会主催中学生「駅伝大会」が、3月20日味の素スタジアム・武蔵野の森公園において開催され、区内公・私立中学校から選抜された目黒区代表選手達も最後まで精一杯走りぬきました。

★賛助会費の御礼

平素から弊協会の運営にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。今年度左記の団体また個人の方々から賛助会費を頂き、誠にありがとうございました。

この貴重な財源を青少年から高齢者の方々まで広く区民のスポーツ振興及び健康増進に活用させていただきます。

今後とも変わらぬご支援、ご協力の程お願い申し上げます。

★賛助会員ご芳名（6月末現在）

【団体】目黒区柔道連盟
目黒区ソフトテニス連盟
目黒区田道ペタンククラブ
目黒区弓道連盟

【個人】市島　大二郎　相羽　克純
玉川　進　（以上柔道連盟）
赤城　ゆたか　松坂　孝司
長澤　良治　加藤　忠正
（以上剣道連盟）
大島　巌　奥野　一郎
渋谷　定男　中村　茂弘
大塚　雅信　（以上釣魚連合会）
塩川　和典　髙橋　元雄
（以上弓道連盟）
石塚　友宏　藤岡　直彦
堀内　謙治　和栗　弘一
（以上目黒体育協会）
諏訪　武史
（以上一般）
（敬称略　受付順）